



2007年4月27日

エム・シー・メディカル株式会社

## News Release

<http://www.mcmed.co.jp>

### 英国インターサージカル社の呼吸管理用 カテーテルマウント 11種と人工鼻 14種を発売

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（本社所在地：東京都新宿区、社長：平野政良）は、呼吸・麻酔関連消耗品の欧州トップサプライヤーである英国INTERSURGICAL社（本社：ウォーキングラム市）の呼吸管理用「ディスプレイザブル・カテーテルマウント」と、人工呼吸中の加温加湿管理に欠かせない「人工鼻」の販売を開始いたしました。

カテーテルマウントは人工呼吸器の呼吸回路や麻酔器の回路を構成する一部で、気管内吸引用カテーテルや気管支ファイバーを挿入するポート（挿入口）を備えたものがあり、今回発売した同製品は、特に高いレベルの呼吸管理に適しているスムーズボアタイプ（チューブの内側が滑らかで、ガスの通りが安定）では従来品よりも密閉性を高くし、フリップ方式（跳ね上げ式の蓋形状）のポートキャップを開発、採用いたしました。3タイプ11種類の製品ラインナップ（販売名：インターサージカル単回使用コネクタ、医療機器認証番号：219AFBZX00019000）。

人工鼻は、気管切開や口からの経口挿管時に本来の生理的加温加湿が出来ない場合の補助機器の一つで、鼻の代わりに機能をするものです。医療従事者の意見などから作り上げた製品は14種類（商品名：インターサージカル人工鼻、医療機器認証番号219AFBZX00002000 13種類／商品名インターサージカル気管切開様人工鼻、医療機器認証番号219AFBZX00003000、1種類）。最新の技術をメンブレン（加温加湿部）に取り込み、ICUや救命救急といった高度な呼吸管理を必要とする現場から、麻酔器を使用する手術時にも使える製品もラインナップしております。

また、今回販売の2商品は病院などの医療現場だけでなく、在宅療養における呼吸管理にもお使いいただけ、安全性とユーザーニーズに対応したディスプレイザブル呼吸管理機器です。



製品紹介ページこちら：<http://www.mcmed.co.jp/mis/is/intersurgical.html> (5月3日からOPEN)

◆ 本件問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社

広報企画グループ 鈴木広明

☎(03) 5330-7898 fax(03) 5330-7869 <mailto:suzuki@mcmed.co.jp>

MC Medical, Inc.